

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 28 年 9 月 29 日 (2016.9.29)

【公表番号】特表 2015-507438 (P2015-507438A)
 【公表日】平成 27 年 3 月 5 日 (2015.3.5)
 【年通号数】公開・登録公報 2015-015
 【出願番号】特願 2014-555754 (P2014-555754)
 【国際特許分類】

H 0 4 W 48/18 (2009.01)

H 0 4 W 88/10 (2009.01)

H 0 4 J 11/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 W 48/18 1 1 1

H 0 4 W 88/10

H 0 4 J 11/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 28 年 8 月 5 日 (2016.8.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ユーザ機器 (UE) 内でのワイヤレス通信の方法であって、

第 2 の無線アクセス技術 (RAT) 離調についての受信された第 1 の RAT 中断要求に
 応答して第 1 の RAT を使用して前記 UE によって実行されているアクティビティを検出
 することと、ここにおいて、第 1 の受信チェーンおよび第 2 の受信チェーンは、前記 UE
の第 1 の RAT モデムと前記 UE の第 2 の RAT モデムとの間で共有される、

前記検出されたアクティビティの所定の優先度に少なくとも部分的に基づいて前記第 2
の RAT 離調を遅延させるかどうかを決定することと、ここにおいて、前記第 2 の RAT
離調が前記 UE において発信される呼について要求されるとき、前記検出されたアクティ
ビティが前記第 2 の RAT 離調に勝る優先度を有し、前記第 2 の RAT 離調が前記 UE に
おいて着信する呼について要求されるとき、前記第 2 の RAT 離調が前記検出されたアク
ティビティに勝る優先度を有する、

前記第 2 の RAT 離調が実行されるとき、第 1 の RAT アプリケーションの現在の IP
コンテキストを保存するためにアプリケーションフロー制御を実行することと

を備える、方法。

【請求項 2】

前記第 2 の RAT 離調を実行することに応答して、低減されたデータレートを検出する
 ことと、

所定のデータレートが検出されるまで、報告されたチャネル品質インジケータ (CQI)
) 報告を所定の量だけ増加させることと

をさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記第 2 の RAT 離調を実行するとき、周期的測定を停止させることをさらに備える、
 請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

少なくとも前記第 1 の R A T アプリケーションへの前記第 2 の R A T 離調の通知を阻止すること

をさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記第 1 の R A T の前記検出されたアクティビティとの重複を低減するために前記受信された第 1 の R A T 中断要求に応答して前記第 2 の R A T 離調をスケジュールすることをさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記第 1 の R A T がロングタームエボリューション (L T E) を備え、第 2 の R A T が C D M A 2 0 0 0 を備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

ユーザ機器 (U E) 内でのワイヤレス通信のために構成された装置であって、メモリと、

前記メモリに結合された少なくとも 1 つのプロセッサと

を備え、前記少なくとも 1 つのプロセッサは、

第 2 の無線アクセス技術 (R A T) 離調についての受信された第 1 の R A T 中断要求に応答して第 1 の R A T を使用して前記 U E によって実行されているアクティビティを検出することと、ここにおいて、第 1 の受信チェーンおよび第 2 の受信チェーンは、前記 U E の第 1 の R A T モデムと前記 U E の第 2 の R A T モデムとの間で共有される、

前記検出されたアクティビティの所定の優先度に少なくとも部分的に基づいて前記第 2 の R A T 離調を遅延させるかどうかを決定することと、ここにおいて、前記第 2 の R A T 離調が前記 U E において発信される呼について要求されるとき、前記検出されたアクティビティが前記第 2 の R A T 離調に勝る優先度を有し、前記第 2 の R A T 離調が前記 U E において着信する呼について要求されるとき、前記第 2 の R A T 離調が前記検出されたアクティビティに勝る優先度を有する、

前記第 2 の R A T 離調が実行されるとき、第 1 の R A T アプリケーションの現在の I P コンテキストを保存するためにアプリケーションフロー制御を実行することと

を行うように構成される、装置。

【請求項 8】

前記プロセッサは、

前記第 2 の R A T 離調を実行することに応答して、低減されたデータレートを検出することと、

所定のデータレートが検出されるまで、報告されたチャネル品質インジケータ (C Q I) 報告を所定の量だけ増加させることと

を行うようにさらに構成される、請求項 7 に記載の装置。

【請求項 9】

前記プロセッサは、前記第 2 の R A T 離調を実行するとき、周期的測定を停止させるようにさらに構成される、請求項 7 に記載の装置。

【請求項 10】

前記プロセッサは、少なくとも前記第 1 の R A T アプリケーションへの前記第 2 の R A T 離調の通知を阻止するようにさらに構成される、請求項 7 に記載の装置。

【請求項 11】

前記プロセッサは、前記第 1 の R A T の前記検出されたアクティビティとの重複を低減するために前記受信された第 1 の R A T 中断要求に応答して前記第 2 の R A T 離調をスケジュールするようにさらに構成される、請求項 7 に記載の装置。

【請求項 12】

前記第 1 の R A T がロングタームエボリューション (L T E) を備え、第 2 の R A T が C D M A 2 0 0 0 を備える、請求項 7 に記載の装置。

【請求項 13】

ユーザ機器 (U E) 内でのワイヤレス通信のためのプログラムコードを記録している非

一時的なコンピュータ可読媒体であって、前記プログラムコードは、

第2の無線アクセス技術(RAT)離調についての受信された第1のRAT中断要求に応答して第1のRATを使用して前記UEによって実行されているアクティビティを検出するためのプログラムコードと、ここにおいて、第1の受信チェーンおよび第2の受信チェーンは、前記UEの第1のRATモデムと前記UEの第2のRATモデムとの間で共有される、

前記検出されたアクティビティの所定の優先度に少なくとも部分的に基づいて前記第2のRAT離調を遅延させるかどうかを決定するためのプログラムコードと、ここにおいて、前記UEにおいて発信される呼について前記第2のRAT離調が要求されるとき、前記検出されたアクティビティが前記第2のRAT離調に勝る優先度を有し、前記UEにおいて着信する呼について前記第2のRAT離調が要求されるとき、前記第2のRAT離調が前記検出されたアクティビティに勝る優先度を有する、

前記第2のRAT離調が実行されるとき、第1のRATアプリケーションの現在のIPコンテキストを保存するためにアプリケーションフロー制御を実行するためのプログラムコードと

を備える、非一時的なコンピュータ可読媒体。

【請求項14】

ユーザ機器(UE)内でのワイヤレス通信のための装置であって、

第2の無線アクセス技術(RAT)離調についての受信された第1のRAT中断要求に応答して第1のRATを使用して前記UEによって実行されているアクティビティを検出するための手段と、ここにおいて、第1の受信チェーンおよび第2の受信チェーンは、前記UEの第1のRATモデムと前記UEの第2のRATモデムとの間で共有される、

前記検出されたアクティビティの所定の優先度に少なくとも部分的に基づいて前記第2のRAT離調を遅延させるかどうかを決定するための手段と、ここにおいて、前記第2のRAT離調が前記UEにおいて発信される呼について要求されるとき、前記検出されたアクティビティが前記第2のRAT離調に勝る優先度を有し、前記第2のRAT離調が前記UEにおいて着信する呼について要求されるとき、前記第2のRAT離調が前記検出されたアクティビティに勝る優先度を有する、

前記第2のRAT離調が実行されるとき、第1のRATアプリケーションの現在のIPコンテキストを保存するためにアプリケーションフロー制御を実行するための手段と

を備える、装置。

【請求項15】

前記第2のRAT離調を実行することより前に、前記第1のRATについてページングサイクル持続時間の増加を要求することをさらに備える、請求項1に記載の方法。

【請求項16】

前記少なくとも1つのプロセッサは、前記第2のRAT離調を実行することより前に、前記第1のRATについてページングサイクル持続時間の増加を要求するようにさらに構成される、請求項7に記載の装置。

【請求項17】

前記プログラムコードは、前記第2のRAT離調を実行することより前に、前記第1のRATについてページングサイクル持続時間の増加を要求するためのプログラムコードをさらに備える、請求項13に記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項18】

前記第2のRAT離調を実行することより前に、前記第1のRATについてページングサイクル持続時間の増加を要求するための手段をさらに備える、請求項14に記載の装置

。